

令和6年度 第6回逢妻地域会議 会議録

■日時 令和6年10月16日(水) 午後6時30分～7時45分

■場所 逢妻交流館 1階 多目的ホール

■出席者

＜委員＞	都築 幸雄(会長)	岡部 千治(副会長)	加納 勝彦
	岡田 一	竹原田 力	杉浦 義元
	松崎 康則	天野 正男	松下 正治
	西 澄弘	岩内 輝義	今村 典生
	千葉 洋	柿本 敏光	鈴木 仁
	原田 裕美		
＜欠席者＞	原田 朋実		
＜事務局＞	松下 誠(地域支援課 副課長)	塚田 征弘(地域支援課 担当長)	
	近藤 綾香(地域支援課 主事)		

■次第

- 1 会長あいさつ
- 2 逢妻地域の課題の集約・絞り込みについて
 - (1) グループワーク
 - (2) 検討内容共有
 - (3) 今後の協議の進め方について

■議事(要約)

2 逢妻地域の課題の集約・絞り込みについて

(1)(2) グループワークについて

これまでに検討した課題の中から、グループごとに今後地域会議で取り上げたい課題を2つまで絞り込むこととした。また、グループ間で絞り込んだ課題を共有した。各グループが絞り込んだ課題は以下のとおり。

<Aグループ>

課題①：防災

理由 ・逢妻女川の氾濫の危険性が高いため、危険箇所の整理などを行う必要がある。
・地震への備えについても検討が必要。

課題②：交通安全

理由 南バイパス開通に伴い交通の流れが変わると予想されるため、国や市のデータ等を活用しながら、通学路の安全確保のための対策を検討する必要がある。

<Bグループ>

課題①：高齢比率上昇

理由 高齢比率の上昇により、地域での見守りや、要支援者への対応等、地域に求められる役割が大きくなっている。高齢者をひとりにしない対策が必要。

課題②：こどもの見守り

理 由 バイパス開通により、こどもたちの通学に影響が出ないように、登下校の見守りや安全性の確保にさらに力を入れる必要がある。

(3) 今後の協議の進め方について

次回の地域会議で、今後地域会議で取り上げる課題を決定することとした。

なお、各グループの課題②（交通安全・こどもの見守り）については内容が一致しているため、1つの課題として取扱うこととした。

●令和6年度 第7回逢妻地域会議

日時：令和6年11月20日（水）午後6時30分～

場所：逢妻交流館 多目的ホール